日本共産党 和歌山市会議員
ひめだ高宏ニュース
NO.1389
'22.5.24

梅雨と議会どちらが先に？

近畿の梅雨入りの平年は6月6日となっています。21年は12日、'20年は10日、18年は5日でした。今年の6月定例市議会は、6月9日に始まる予定。梅雨入りと議会開会のどちらが先になるのでしょうか？

給食費値上げ抑制

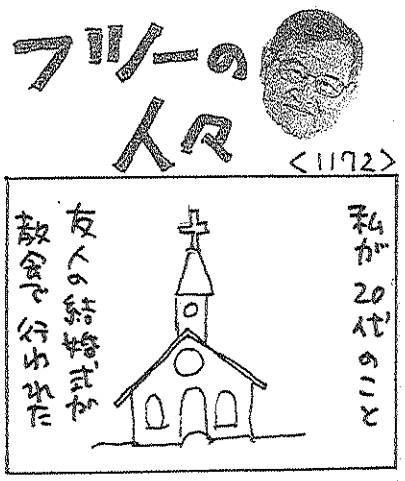
文部科学省が自治体に要請

5月18日、日本共産党中央委員会発行の地方議員FAXニュースは、深刻な物価高騰から、くらしと営業を守るとりくみをと題して、政府が4月26日に策定した「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」のなかには、地方創生臨時交付金でコロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」1兆円創設が含まれていること、その実施計画の提出期限が7月29日であり取組が急がれると指摘しています。

FAXニュースは、この緊急対策について文科省が地方自治体に出した4月28日付けの通知文書を紹介。

政府の緊急対策は学校給食等の負担軽減等として、「地域の実情に応じ、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食等が実施されるよう、新型ウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充・活用し、コロナ禍に置いて物価高騰等に直面する保護者の負担軽減に向けた自治体の取組を強力に促し、必要な支援を迅速に行う」とされていることを示して、学校給食を実施する学校設置者に保護者の負担軽減を要請しています。…というものです。

フツーの人々 <1172>



中学校給食の方向が…

21年度、教育委員会が㈱長大に588・5万円で委託した「和歌山市中学校給食実施方法等調査検討業務」に基づき5月19日の教育委員会で方向が決まり、近日中に経済文教委員会に報告されるとのことです。

今週のフツーの人々（その335）

なぜか突然思い出した

20代の頃のことを突然思い出しました。それは香川労演（演劇鑑賞会）の友人の結婚式が行われた教会でのことです。当時、私たちのまわりでは会費制の結婚式が主流で教会の結婚式に参列した仲間はみんな初めてでした。珍しさからわいわいガヤガヤしていると、牧師さんから「結婚式はそんなに騒ぐものではありません」と叱られて、仲間がみんなシュンとなったのです。結婚式は厳かなものだと教えてもらったわけですが、当時はまだ結婚について深く考えることができませんでした。その時の教会の場所やどうやって行ったのか、そのあとのことも思い出せません。

先日参列した告別式の長い廊下で、ふと思い出したのです。どこがどう繋がってそんな記憶が出てきたのか不思議です。

ひめだ高宏

南ブロックにキャラバンが

参院選の勝利をめざす全県キャラバンが5月21日(土)和歌山市南ブロックに来ました。午前11時に新中島のエバーグリーン前に、11時半から高松メッサ前に南ブロック後援会の精鋭が集まってくれました。

私、ひめだが司会。松坂みち子県議予定候補がカジノ問題を、前ひさし参院選挙区予定候補がウクライナ侵略問題やそれに乗じた「核共有」や自公維の憲法改悪策動を批判、消費税減税や賃金引上げなど国民にやさしい経済政策を実現しようと訴えました。

ホント本っておもしろい

恩田陸(おんだりく)他「本からはじまる物語」(角川文庫)は18人の作家による本にまつわるショートショート。いきなり絵本が飛び出してきたのでビックリしました。

逢坂冬馬(あいさかとうま)著「同志少女よ敵を撃て」(早川書房)は、1942年にドイツ兵に母を殺されたソ連の18歳のフィーマが女性だけの狙撃小隊に入り訓練を受け、侵攻してきたナチスドイツと戦う話。悲惨で残酷な戦争と軍隊内の腐敗や対立を告発。やっぱり戦争はアカン。

こんにちは日本共産党です

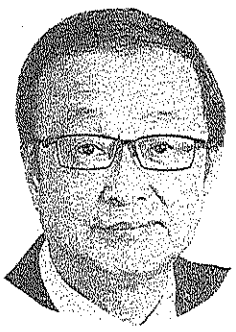
全県キャラバンに出発

5月19日～28日までの全県キャラバンが始まり、前半は和歌山市、海南市、紀美野町、紀北地域の各市や町を回りました。

どの地域でも地元の議員や後援会の皆さんがプラスターやノボリを持って駆けつけていただき、賑やかな宣伝になり効果抜群です。

見知らぬ方が激励に近寄ってきてくれる場面もけっこうあり、紀美野町では演説を聞いてくれていた高齢の女性が「いい世の中にしてよ」と。また和歌山市の東部地域でおもわず握手した方から、「温かい手をしてるね。その気持ちで頑張って」と激励されました。

今週は新宮市から有田市まで元気いっぱい頑張ってきます。



前 ひさし
(参院選挙区)

潮流

(22.5.21日刊赤旗)

たいへん心苦しいのですが、材料費が高くなり、値上げさせていただきます―。近所のラーメン屋に貼り紙がありました。聞けば、コロナで離れた客は少しずつ戻っているが、この物価高でやむをえなかったといいます▼小麦粉の麺をはじめ、だしに使う鶏や豚、スープのしょうゆ、それにメンマやモヤシ、割り箸やチャーシューに巻く糸まで。電気やガス代も上がり、ラーメン一杯の平均価格は過去最高となっています▼庶民の暮らしにもろに影響している、ひどい物価高騰。それは家計への直撃でもあります。4月の消費者物価は去年より2・1%も上昇。2%をこえるのは消費税増税の影響を除くとおよそ13年半ぶりです。苦しさや不安を感じている人も増えています▼国民生活を追いこんでいるのはコロナやウクライナ侵略だけでなく、人に冷たい経済政策を続けてきた自公政権の失政です。弱肉強食で人を使い捨て、自己責任を押しつける「新自由主義」が大本にあります▼人を大事にする経済こそ、強い経済。日本共産党が呼びかけている転換の中身を、大門実紀史(みきし)参院議員が『やさしく強い経済学』(新日本出版社)で説いています。分配から成長へ、消費税の5%減税、賃上げと社会保障が日本を救うなど、これまでとは真逆な「成長戦略」を示しながら▼もろく、ゆきづまった日本経済から、どう抜け出すか。逆転の発想には現場でもがき苦しんでいる人びとの声とたたかいがあります。絶望の時代から希望の時代をきりひらくために。

赤旗(しんぶん) 日刊紙・日曜版の普及にご協力を。